

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

※職員10名が回答しました。

ケアステーション県央

		チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	7	3			・定員に見合ったスペースを確保しているが、時期によっては狭いと感じる時もある。 ・学生の休暇中は、利用者数が増える為、車椅子の置き場に困っている。
	②	職員の配置数は適当であるか。	9	1			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	10				・全てのフロアがバリアフリーになっており、車椅子でも行動しやすくなっている。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	3			・毎日、掃除換気をして室温、調節を行い、安全に配慮して床にクッション材を敷いている。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	5			・チームカンファレンスや反省会などで職員全員参加し改善点を話している。
	⑥	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	2	4	2	2	・今回の結果を踏まえて、今後、業務改善に繋げていく。
	⑦	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	9	1			
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	9	1			・全職員で話し合い確認しながらアセスメントを行っている。また、定期的に見直しを行っている。
	⑨	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	5	5			・計画に沿った支援を心掛けているが、不十分な点もある。
	⑩	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10				・保育士が中心となって起案し全員で意見を出しあっている。
	⑪	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	2			・毎回、見直しをしている。毎日担当者を変えながら工夫している。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか。	9	1			・発達に応じた支援計画を作成している。
	⑬	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	9	1			
	⑭	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10				
	⑮	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10				・記録する事は徹底できている。今後はより良い記録の内容、やり方も考えたい。
	⑯	定期的にモニタリングをおこない、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	10				
関係	⑰	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	10				
	⑱	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	10				

機関や保護者との連携	⑲	地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。	9	1			・サービス管理責任者が関係機関と連携し、情報を共有している。
	⑳	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている。	10				・共通の連絡帳を使い、情報交換、及び共有はできている。
	㉑	他の児童発達支援センター児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	5	4	1		
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	1			・送迎時などに利用者の状況を伝え合っている。発達の状況や課題は面談で伝えている。
保護者への説明責任等	㉓	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明をおこなっているか。	8			2	
	㉔	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10				
	㉕	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援をおこなっているか。	9	1			・定期的ではないが、悩み等あれば、その都度対応している。
	㉖	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	7	1		2	・外出や行事、1年を振り返る会等を通して保護者同士の交流が出来るよう設定している。
	㉗	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10				・常に相談を受け付け、苦情があれば改善策について、長岡療育園と情報共有して対応している。
	㉘	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	10				
非常時等の対応	㉙	個人情報に十分注意しているか。	10				
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	6			・特定の訓練は行っているが、他はマニュアルの周知のみとなっている。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	1			・火災想定は行っているが、水害等の災害に対する訓練は行っていない。
	㉒	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	10				
	㉓	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	3			・保護者の方に確認し対応している。
	㉔	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	7	3			・ファイルを作り、事象があればカンファレンスを行い共有している。
	㉕	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	1			・チームカンファレンスにおいて勉強会を実施している。
㉖	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	10					